

## 3年次「応用化学探求」でのOB講師の講義

3年生向けの「応用化学探求」は、グリーンケミストリー、特許、モノづくりの実際などを学びながら、自分が社会でいかに活躍していくかを考えるPBL型の講義です。6月11日(土)に、学科OBで現在サンユレック株式会社にて研究開発最前線でご活躍の野口一輝氏(2008年卒)、横峯樹氏(2016年卒)、真鍋圭氏(2021年大学院修了)に講義して頂きました。



講義の様子①：学科OBが自分の製品をアツく語っています。

同社の誇るオンリーワン製品のエポキシ樹脂やポリウレタンによる電子材料、家電・建築材料の紹介とともに、ポリウレタンの発泡材料を作る実験を実際に見せて頂きました。原料試薬の比を少し変えるだけで、軟らかい発泡体から弾むボールまで物性が大きく変わるのにびっくり。また、並べて頂いた同社の製品は、日頃の生活の中やクルマで知らずに使っていたものばかりでした。企業を選ぶときの着眼点や、就職活動のポイントなども。この日のお話から、企業生活はけっこう楽しそうでした。

後半では、「自動運転技術、EV」、「5G」、「VR(バーチャルリアリティ)」等が実現した世界と必要な材料について、テーマを選んでグループ討論・発表しました。講師の先生方からまとめ方、プレゼンテーションともすばらしいとのお褒めの言葉や励ましを頂きました。この日の受講生も、バリバリの企業人としていつか母校を訪れて、後輩にアツく語っていただけることでしょう。



講義の様子②：受講生もアツく発表しました。